



Web サイトによるユーザへの情報提供

システム管理者は、多くの場合、ネットワーク内や社内の Conference Station の主な情報源になります。Cisco Unified IP Conference Station 7937G に関する最新の詳細な情報をエンド ユーザに提供する必要があります。

シスコでは、エンド ユーザに Conference Station に関する重要な情報を提供するために、社内のサポート サイトに Web ページを作成することを推奨しています。

このサイトには、次のタイプの情報を含めるように考慮してください。

- [Conference Station に関するサポートの取得方法 \(P.A-1\)](#)
- [Conference Station のマニュアルの入手方法 \(P.A-2\)](#)
- [サービスへの登録方法および Conference Station 機能の設定方法 \(P.A-2\)](#)
- [ボイス メッセージ システムへのアクセス方法 \(P.A-3\)](#)
- [パーソナル ディレクトリのエントリの設定方法 \(P.A-4\)](#)

Conference Station に関するサポートの取得方法

Conference Station の機能（短縮ダイヤル、サービス、ボイス メッセージ システムのオプションなど）を正常に使用するには、ユーザはシステム管理者やシステム管理者のネットワーク チームから情報を入手する必要があります。また、サポートを受けるためにシステム管理者に問い合わせできる環境が必要です。システム管理者は、サポート担当者の名前と問い合わせ手段をエンド ユーザに明示しておく必要があります。

Conference Station のマニュアルの入手方法

システム管理者は、エンドユーザが Conference Station のユーザ マニュアルにアクセスできるようにする必要があります。『Cisco Unified IP Conference Station 7937G 電話ガイド for Cisco Unified Communications Manager 6.0』には、主要な Conference Station 機能のユーザ向けの詳細な説明が記載されています。

Conference Station のモデルは複数あるため、ユーザがシスコの Web サイトで適切なドキュメントを見つけることができるように、社内 Web サイトで現在使用中のモデルに関連するマニュアルへのリンクを提供することを推奨します。ユーザにシスコ Web サイトへのアクセスを許可しない場合や、ユーザがシスコ Web サイトへアクセスできない環境の場合は、システム管理者が PDF ファイルをダウンロードして、それらを社内 Web サイトでエンドユーザに提供することをお勧めします。

入手可能なマニュアルのリストについては、次の URL の Conference Station の Web サイトを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/tsd_products_support_series_home.html

マニュアルの表示方法または発注方法の詳細については、P.xiii の「技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン」を参照してください。

サービスへの登録方法および Conference Station 機能の設定方法

エンドユーザは、ユーザ オプション Web ページを使用して、さまざまなアクティビティを実行できます。これらのアクティビティには、サービスへの登録、短縮ダイヤルおよびコール転送番号の設定、呼出音の設定、個人アドレス帳の作成などがあります。Web サイトを使用した Conference Station の設定に慣れていないエンドユーザもいることに留意してください。エンドユーザがユーザ オプション Web ページに正しくアクセスして使用できるように、できるだけ多くの情報を提供する必要があります。

エンドユーザには、必ずユーザ オプション Web ページに関する次の情報を提供してください。

- アプリケーションにアクセスするために必要な URL。この URL は、次のとおりです。
http://server_name:portnumber/ccmuser (server_name は Web サーバがインストールされているホスト、portnumber は Web サーバのポート番号)
- アプリケーションにアクセスするために必要な、ユーザ ID、デフォルト パスワード、およびデフォルト PIN。
 これらの設定は、ユーザを Cisco Unified Communications Manager に追加したときに入力した値に相当します (P.5-9 の「Cisco Unified Communications Manager へのユーザの追加」を参照)。
- Web ベースの Graphical User Interface (GUI; グラフィカル ユーザ インターフェイス) アプリケーション、および Web ブラウザを使用してそれにアクセスする方法についての概要。
- Web ページを使用してユーザが実行できるタスクの概要。

また、ユーザが『Cisco Unified IP Conference Station 7937G 電話ガイド for Cisco Unified Communications Manager 6.0』も参照できるようにしてください。このガイドは、次の URL から入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/tsd_products_support_series_home.html

ボイス メッセージ システムへのアクセス方法

Cisco Unified Communications Manager を使用すると、Cisco Unity ボイス メッセージ システムを含めた多数のボイスメール メッセージ システムと統合できます。各種システムと統合できるため、特定のシステムの使用法に関する情報をユーザに提供する必要があります。

次の情報を、各ユーザに提供してください。

- ボイスメール メッセージ システムのアカウントへのアクセス方法。
Cisco Unified Communications Manager を使用して、Conference Station のメッセージ ボタンを設定しておく必要があります。
- ボイス メッセージ システムにアクセスするための初期パスワード。
すべてのユーザが使用できる、ボイス メッセージ システムのデフォルト パスワードを設定しておく必要があります。
- ボイス メッセージの受信が電話機でどのように示されるか。
Cisco Unified Communications Manager を使用して、Message Waiting Indicator (MWI; メッセージ 受信インジケータ) メソッドを設定しておく必要があります。

パーソナル ディレクトリのエントリの設定方法

ユーザは、Conference Station で、パーソナルディレクトリのエントリを設定できます。パーソナルディレクトリを設定するには、ユーザが次の機能にアクセス可能である必要があります。

- ユーザ オプション Web ページ: ユーザに、自分のユーザ オプション Web ページにアクセスする方法を必ず伝えてください。詳細については、[P.A-2 の「サービスへの登録方法および Conference Station 機能の設定方法」](#)を参照してください。
- Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer: ユーザに、このアプリケーションのインストーラを必ず配布してください。インストーラにアクセスするには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページにログインし、[アプリケーション] > [プラグイン] を選択します。次に、[Cisco IP Phone Address Book Synchronizer] を見つけてクリックします。

Synchronizer のインストールについては、[P.A-4 の「Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer のインストールと設定」](#)を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer のインストールと設定

このツールを使用すると、Microsoft Windows、Microsoft Outlook、または Microsoft Outlook Express のアドレス帳に格納されているデータと、Cisco Unified Communications Manager ディレクトリおよび個人アドレス帳サービスを同期させることができます。

Synchronizer をインストールするには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** システム管理者から Synchronizer のインストーラ ファイルを入手します。
- ステップ 2** システム管理者から提供された TabSyncInstall.exe ファイルをダブルクリックします。
- [Welcome] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [Next] をクリックします。
- [License Agreement] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4** ライセンス契約に関する情報を読み、[I accept the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックし、次に [Next] をクリックします。
- [Destination Folder] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** アプリケーションのデフォルト インストール先ディレクトリをそのまま使用して、[Next] をクリックします。または、ディレクトリを変更して [Next] をクリックします。
- [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 6** [Install] をクリックして、プログラムをインストールします。いずれかの設定を確認または変更するには、[Back] をクリックします。

インストール ウィザードによって、アプリケーションがコンピュータにインストールされます。インストールが完了すると、[Install Shield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。

ステップ 7 [Finish] をクリックします。

ステップ 8 プロセスを完了するため、Synchronizer を設定します。手順については、次の手順説明を参照してください。

Synchronizer を設定するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 Synchronizer アプリケーションを開きます。

デフォルトのインストール ディレクトリを使用した場合は、[スタート] > [プログラム] > [Cisco Systems, Inc] > [Tabsync] を選択してアプリケーションを開きます。

別のディレクトリを選択した場合は、インストール ディレクトリに移動し、Tabsync フォルダを開いて tabsync.exe をダブルクリックします。

[Warning] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 2 [OK] をクリックします。

[Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [User] をクリックします。

[Cisco Unified Communications Manager User Information] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 4 次の手順を実行します。

- a. [User Identification] フィールドに、Cisco Unified Communications Manager ユーザ オプションのユーザ名を入力します。
- b. [User Password] フィールドに、Cisco Unified Communications Manager ユーザ オプションのパスワードを入力します。



(注) ユーザ名またはパスワードが不明な場合は、システム管理者に問い合わせてください。

- c. [OK] をクリックします。

[Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer] ウィンドウが表示されます。

ステップ 5 同期ルールを設定するには、[Synchronization Rules] をクリックします。

[Synchronization Rules] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 6 使用する同期ルールを選択して、[OK] をクリックします。

[Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer] ウィンドウが表示されます。

ステップ 7 Cisco Unified Communications Manager 情報を設定するには、**[CCM Server]** をクリックします。

[Configure Cisco Unified Communications Manager Server Information] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 8 **[Host Name or IP Address]** フィールドに、Cisco Unified Communications Manager のホスト名または IP アドレスを入力し、**[OK]** をクリックします。



(注) この情報が不明な場合は、システム管理者に問い合わせてください。

[Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer] ウィンドウが表示されます。

ステップ 9 ディレクトリ同期プロセスを開始するには、**[Synchronize]** をクリックします。

重複エントリに関するルールでユーザによる調整を選択しており、アドレス帳のエントリが重複している場合は、個人アドレス帳に含めるエントリを同期の実行中に選択できます。

同期化が完了したら、**[Exit]** をクリックして Synchronizer を閉じます。